

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（和地小）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- 学校の教育活動について、さらに理解を深め、学校運営に資する活動について熟議を進めていきたい。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

第1回の運営協議会で、校長から学校運営の基本方針についての説明があり、教育目標や目指す子供の姿、学校や教職員の様子など、具体的な話を聞くことができた。その上で各委員から意見を出し合い熟議することができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

どの委員も和地小学校や和地地区を大切に思っていることが分かり、同じ思いで熟議をすることができた。教職員が多忙な中で「先生方の負担を減らすことが教育活動の充実につながる」との共通認識のもと、教育活動の充実につながる学校支援活動をどのように進めたらよいか熟議をし、登録ボランティア募集につなげることができた。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

今年度から本格的な活動を始めたので、情報発信についてはまだ手探りな感じである。その中で「和地っ子宣言」について新聞に掲載されたり、地区の回覧板で「和地っ子応援団（登録ボランティア）」を募集したりすることができた。ホームページで議事録も閲覧できるが、コミュニティスクールについて知らない保護者は多い。情報発信についてさらなる努力が必要である。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

学校運営に資する活動がより充実したものとなるよう、登録ボランティア制度を軌道に乗せることや、コミュニティスクールを地域や保護者に周知する情報発信について熟議していきたい。